

☆生活発表会には、たくさん観覧に来ていただきありがとうございました。当日は緊張している様子も見られましたが、全員で参加することができ嬉しく思いました。



# わくわくいす組

まだまだ寒い日が続いています。しかし、日向に出ると暖かさを感じることもあり、園庭遊びを楽しむことができました。

今年度もあと残りわずかとなりました。これまで以上に1日1日を大切にしていきたいと思えます。



☆節分では、手作りの鬼の的当てにカラーボールを投げて豆まきをしました。カラーボールを手にとりたくさん持ち投げたり、一つずつ力強く投げたり思い思いに豆まきを楽しむことができました。また、保育教諭が鬼の面をつけ鬼役になると、怖くて泣いてしまう子や逃げていく子もいましたが、「鬼は外～」と保育教諭がボールを投げる様子を見て、一緒に「鬼は外～」とカラーボールを投げていました。初めは怖くて、保育室の端や保育教諭の後ろに隠れていた子も、時間と共に怖さもなくなり、みんなで鬼をやっつけることができました。

☆ちょうちょの制作をしました。初めてマーカーを使い、ちょうちょに模様を描きました。クレヨンとは違う発色の良さに、どの子も夢中になって描いていました。好きな色一色で描く子やいろいろな色を使って描く子など様々でかわいい作品ができました。

☆天気の良い日には、ホールで運動遊びを楽しみました。鉄棒や平均台、プレイロック、トンネル積木など様々なコーナーを設定することで、自分の遊びたい場所へ行き思う存分、体を動かして楽しんでいました。園庭やホールで保育教諭と一緒に思いっきり走り、追いかけても楽しんでいきます。



## エピソード記録

帰りの用意をしている時の話です。

保育教諭・・・「靴下はいて、スモック着るよ。」

Aちゃん・・・靴下を持ってきて「やって」

保育教諭・・・「自分ではけるよね」

Aちゃん・・・「ううん、できないの」

いつも自分ではいていたAちゃんでしたが、なぜはけないと言うのかなと不思議に思いもう一度やってみるように声をかけました。

保育教諭・・・「はいてみて」

Aちゃん・・・「ここへんやもん」

スモックを着たり、ボタンをはめたり、靴下をはいたり、身支度が少しずつ自分でできるようになってきています。また、自分でやりたいという気持ちも出てきています。その中で、Aちゃんは靴下の向きが分かるようになり、ただ、はくだけではなく、向きを考えてはこうとしていました。しかし、自分ではできず、保育教諭に助けを求めました。どうしたいか、しっかり言葉で伝えられるようになっていくこと、細かなことにも気づきやろうとする姿に成長を感じました。今後も見守りながら介助していきます。



- 2日(木) 交流給食
- 3日(金) ひなまつり
- 9日(木) 交流給食
- 15日(水) 身体測定
- 17日(木) お誕生会・お別れ会
- 31日(木) 修了式

